

各部の主要施策紹介

各部ごとに行っている西条市の重要施策について紹介します。また、市の施策と関係する国・県の事業などがあればあわせて紹介します。

No.10 教育委員会 管理部

教育総務課・社会教育課
人権教育課



管理部長
真鍋 廣行

学校・家庭・地域の連携を強化し、学びの場の充実を進めます

教育委員会管理部は、学校・家庭・地域の連携を軸として、教育環境の整備や充実を図り、市民ひとりひとりが「いつでも」「どこでも」「なんでも」学べる生涯学習社会の構築に向けて、さまざまな施策に取り組んでいます。主な施策をご紹介します。

【新図書館整備事業】



完成予想イメージ図

新西条図書館は、平成21年6月の開館をめざし、現在準備を進めています。また、(仮称)丹原図書館の整備も進めており、既存の東予図書館・小松温芳図書館とあわせてより充実した図書館ネットワークを構築するため、ICTタグを導入するとともに、図書館システムの統合を図っていきます。

【公民館整備事業】

現在、丹原公民館・石根公民館の建設事業に取り組んでいます。今後の公民館整備につきまして、公民館を取り巻く環境、建築年数、利用状況等、さまざまな状況を総合的に判断し、地域住民の方々と協議を重ねつつ順次進めていくとともに、快適な生涯学習の推進・充実を図っていきます。



順調に工事が進捗している丹原公民館

【人権教育推進事業】

人権文化の花咲くまちづくりを実現するため、講座・研修会等、各種事業を開催しています。この

中で特に人気の高い講座が、カウセンラー養成講座です。受容と共感を身につけた人づくりを行い、地域からの孤立者をなくしていくことは、さまざまな人権問題の予防・解決につながるものです。一人でも多くの皆さまに受講していただき、地域の理解者、支援者を広げていき、豊かな心でつながりあえる西条市を実現していきます。

【差別をなくする市民の集い開催事業】

講演会等を通して、同和問題をはじめさまざまな人権問題に対する理解と認識を深め、差別に気づき、行動できる人づくりを進めていくことを目的に開催しています。本年度も、市内4会場で、講演会や人権コンサートを実施し、あらゆる差別を許さない地域づくりを進めていくことの大切さを理解しあうことができました。

【放課後子ども教室推進事業】

「放課後子ども教室」は、子どもの安全で健やかな活動場所の確保を目的に、平成19年度からスタートしました。放課後や週末等に小学校の余裕教室や公民館などを利用して、本の読み聞かせや、室内、室外遊び等を実施しています。現在、市内では10小学校区で、約

400人の児童が参加し、地域の方々とふれあいの中で楽しい活動を行っています。地域社会全体で地域の子どもたちを見守り育てるため、ボランティアとして積極的な参加をお願いします。

放課後子どもプランホームページ
<http://www.houkago-plan.go.jp>

【カプトガニ保護活動事業】

カプトガニは、世界で最初に「生きている化石」という言葉が使われた学術的に貴重な生き物であり、その血液は、内毒素の検査など医学、薬学の分野で大きく貢献しています。また、カプトガニは、海の環境を示すバロメーターであり、カプトガニがすめるような環境を守ることが私たち人間にとってもよい環境を守ることにつながります。カプトガニと自然環境を守るために、カプトガニフェスティバル、幼生飼育ボランティア、カプトガニ探検隊、海岸清掃などいろいろな事業を展開しています。



平成17年8月に行われたカプトガニ探検隊では8歳幼生が発見された